

令和4年度 決算報告

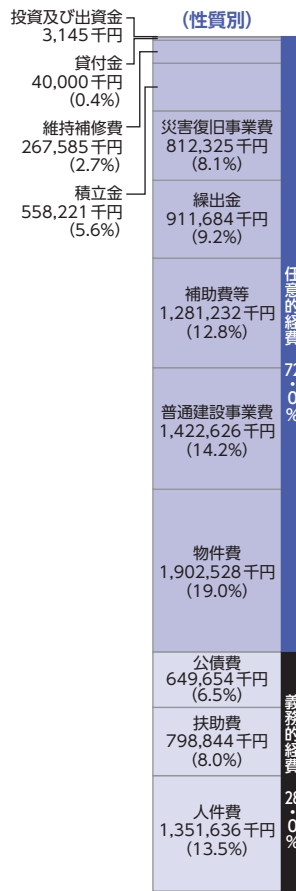
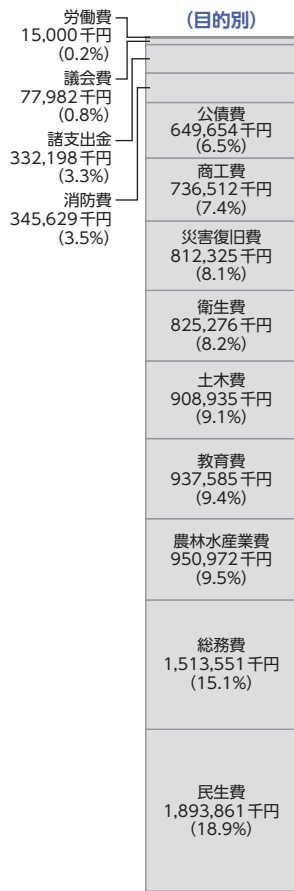
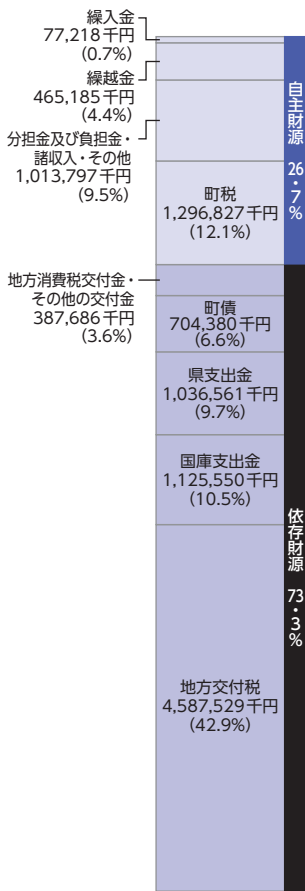
12月議会定例会で、令和4年度の一般会計および10の特別会計および1の企業会計の歳入歳出決算が認定されました。

一般会計の決算は、歳入106億9,473万3千円、歳出99億9,948万円、歳入歳出差引は6億9,525万3千円で、翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は、5億5,905万円となりました。

一般会計収支決算

歳入 106億9,473万3千円

歳出 99億9,948万円



歳入 106億9,473万3千円 - 歳出 99億9,948万円 = 歳入歳出差引額 6億9,525万3千円
うち翌年度に繰越すべき財源 1億3,620万3千円

↓

実質収支 5億5,905万円 - 前年度実質収支 (純繰越金) 3億6,965万8千円 = 単年度収支 1億8,939万2千円

特別会計収支決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	1,113,298	1,105,392
国民健康保険 今庄診療所	282,114	275,406
河野診療所	96,414	95,316
個別排水 処理施設	12,235	12,134
農業者労働 災害共済	430	221
後期高齢者 医療	163,999	163,786
農業集落排水	332,738	319,166
老人保健施設	177,876	176,937
介護保険	1,399,585	1,353,718
下水道	213,172	196,507
(企業会計) 水道事業会計	(収益的収入) 419,186	(収益的支出) 381,374
	(資本的収入) 212,075	(資本的支出) 289,267

令和4年度 決算のポイント(一般会計)

【歳入】 歳入全体の決算額は、前年度比4億1,332万2千円の増となりました。

主な増減として、地方交付税は、特別交付税に災害復旧分が算定されたことなどにより前年度比4億2,683万2千円の増、分担金・負担金・諸収入等は鯖波工業団地拡張用地の売却収入、北陸新幹線建設に伴う受託事業収入、令和4年8月大雨災害への支援金などにより4億7,648万1千円の増となりました。

国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による子育て世帯への臨時特別給付金事業の終了などにより2億3,263万4千円の減、繰越金は、鯖波工業団地拡張整備事業など大型繰越事業の終了に伴い2億2,334万円の減となりました。

【歳出】 歳出全体の決算額は前年度比1億7,126万4千円の増となりました。

主な増減として、人件費は前年度比3,739万9千円の減、公債費は地方債の一部償還終了により3,789万5千円の減、扶助費は子育て世帯への臨時特別給付金事業などの終了により1億3,233万円の減となりました。

普通建設事業費は、鯖波工業団地拡張整備事業や中学校統合事業の終了により12億1,004万8千円の減となりました。

災害復旧事業費は令和4年8月大雨災害により7億9,422万9千円の増、補助費等は災害復旧のため企業会計補助金の増などにより1億4,954万6千円の増、物件費は災害廃棄物処理事業、中学校統合によるスクールバス運行委託料の増、消費応援クーポン「みなこい割」発行事業などにより4億4,328万円の増、積立金は後年度の地方債償還に充当する減債基金の積み立てなどにより1億3,007万7千円の増となりました。